



2024年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年6月13日

上場会社名 株式会社coly 上場取引所 東
コード番号 4175 URL <https://colyinc.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 瑞木
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 村上 寛奈 (TEL) 03(3505)0333
四半期報告書提出予定日 2023年6月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第1四半期の業績(2023年2月1日~2023年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第1四半期	863	△23.6	△400	—	△399	—	△400	—
2023年1月期第1四半期	1,130	△17.3	△78	—	△78	—	△49	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第1四半期	△72.83	—
2023年1月期第1四半期	△8.94	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第1四半期	6,911	6,197	89.7
2023年1月期	7,243	6,597	91.1

(参考) 自己資本 2024年1月期第1四半期 6,197百万円 2023年1月期 6,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年1月期	—	—	—	—	—
2024年1月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年1月期の業績予想(2023年2月1日~2024年1月31日)

2024年1月期の業績予想については、非開示といたします。詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年1月期1Q	5,502,900株	2023年1月期	5,502,900株
2024年1月期1Q	80株	2023年1月期	80株
2024年1月期1Q	5,502,820株	2023年1月期1Q	5,502,865株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、添付書類2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料については、2023年6月13日(火)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、ウィズコロナの下で国内における行動制限や入出国制限の緩和等により、経済活動は緩やかに持ち直しの動きがみられました。一方で、長期化するウクライナ問題や外国為替市場での円安・ドル高及び物価高騰による影響で、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社が主に事業を展開する日本のモバイルオンラインゲーム市場は、2012年より市場が拡大し2022年には1兆2,129億円となり、成長は鈍化傾向にあるものの(注1)、安定した市場規模を維持しております。しかし、海外ディベロッパーのモバイルオンラインゲームをはじめとした高品質な商品の台頭や、開発の長期化や開発費の高騰等、市場環境は厳しさを増しています。一方で、2022年のグッズの推定市場規模は1兆5,300億円となり(注2)、底堅く推移しました。

このような経営環境のもと、当社はモバイルオンラインゲームについては運営中タイトルが伸び悩むなか、今一度ユーザー様ファーストの視点に立ち返り、IPとしての信用獲得に注力してまいりました。3月には「ドラッグ王子とマトリ姫」のNintendo Switch版を発売、4月には「スタンドマイヒーローズ」の大型リニューアルを実施し、新規タイトル「永久少年Side Project-トワイライトなスピーカー-」をリリースしました。一方で当期及び来期以降にリリース予定のゲームタイトルの開発を進めました。

メディアに関しては、2023年4月に自社運営飲食店「coly cafe!池袋PARCO店」をオープンし、自社IPとのコラボレーションの準備をすすめたほか、リアルイベントの準備等、第2四半期以降の収益のための布石を打ちました。

しかしながら、運営中ゲームの売上の伸び悩みが大きく影響し前年同期比で売上が減少しました。また、新規施策・新規事業への先行投資をすすめたことにより、人件費は前年同期比で増加いたしました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高863,459千円(前年同期比23.6%減)、営業損失400,026千円(前年同四半期は営業損失78,038千円)、経常損失399,966千円(前年同四半期は経常損失78,106千円)、四半期純損失400,749千円(前年同四半期は四半期純損失49,207千円)となりました。

なお、当社はコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(注1) 出典：株式会社角川アスキー総合研究所「ファミ通モバイルゲーム白書2023」

(注2) 出典：株式会社キャラクター・データバンク『Chara Biz Data 2022②』「キャラクター商品の小売市場規模の推移」

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて332,191千円減少し、6,911,716千円となりました。これは主に現金及び預金269,272千円及び売掛金125,355千円の減少によるものです。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べて68,557千円増加し、714,600千円となりました。これは主に賞与引当金69,022千円の増加によるものです。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて400,749千円減少し、6,197,115千円となりました。これは主に四半期純損失を400,749千円計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、これまで「もっと、面白く」を企業理念に掲げ、モバイルオンラインゲームの企画・開発及び運営を軸に自社IPの活用を中心とした事業展開に取り組んでまいりましたが、2024年1月期の業績予想は、以下の理由から合理的かつ信頼性のある業績予想の提示が困難と判断し、非開示といたします。

- ・今期リリース目標としている作品について、売上高の合理的な算出が困難であること
- ・モバイルオンラインゲーム市場を取り巻く競合環境の変化が激しく、売上動向の予測が困難であること
- ・新型コロナウイルスに関する規制緩和による、エンターテインメント業界への経済的影響が読み切れないこと

なお、今後の進捗を踏まえ、業績予想の算定が可能になった場合は速やかに開示する方針です。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,097,511	5,828,238
売掛金	492,791	367,435
商品	114,370	87,391
その他	338,436	367,300
流動資産合計	7,043,109	6,650,366
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	24,590	47,399
機械及び装置（純額）	—	1,925
工具、器具及び備品（純額）	15,067	17,313
建設仮勘定	990	—
有形固定資産合計	40,647	66,638
無形固定資産		
ソフトウェア	6,215	5,689
無形固定資産合計	6,215	5,689
投資その他の資産		
敷金	151,981	161,689
その他	1,953	27,332
投資その他の資産合計	153,934	189,021
固定資産合計	200,798	261,350
資産合計	7,243,907	6,911,716

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	93,942	55,699
未払法人税等	5,737	8,421
未払消費税等	—	29,013
契約負債	187,933	180,036
賞与引当金	22,049	91,072
その他	336,378	350,356
流動負債合計	646,042	714,600
負債合計	646,042	714,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,910,309	1,910,309
資本剰余金	1,905,309	1,905,309
利益剰余金	2,782,449	2,381,700
自己株式	△203	△203
株主資本合計	6,597,864	6,197,115
純資産合計	6,597,864	6,197,115
負債純資産合計	7,243,907	6,911,716

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年2月1日 至2022年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自2023年2月1日 至2023年4月30日)
売上高	1,130,508	863,459
売上原価	659,354	670,233
売上総利益	471,154	193,226
販売費及び一般管理費	549,192	593,252
営業損失(△)	△78,038	△400,026
営業外収益		
受取利息	33	31
その他	—	42
営業外収益合計	33	73
営業外費用		
支払利息	10	—
為替差損	91	14
その他	—	0
営業外費用合計	101	14
経常損失(△)	△78,106	△399,966
税引前四半期純損失(△)	△78,106	△399,966
法人税等	△28,899	782
四半期純損失(△)	△49,207	△400,749

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。